

文化を育み、未来を創る

—もうひとつの観光と交流の可能性

会場：防府市文化福祉会館 3階4号室（防府市緑町1-9-2）

回	日時	テーマ	内容	講師
1	6/14 (土) 13:30 15:00	若者とさぐる防府の魅力 —GISの活用による景観資源の発見	身近な「ちょっといい風景」を、地域の皆さんからワークショップを通じて教えてもらっています。防府市の景観、大学生の視点、GIS(地図データや位置情報などを利用した仕組み)などのメディア表現を組み合えると様々な発見があります。身近なところから広がる、防府の魅力について考えてみましょう。	文化創造学科 講師 くらた けんじ 倉田 研治
2	15:10 16:40	百歳時代を迎えて —高齢者がリードする日韓交流	「若者は…」「年寄りは…」「韓国人は…」「日本人は…」…、そもそも誰の考えなのでしょう。多様な他者を多様に見つめることは難しいことでしょうか。多様性を気づかせてくれる異文化・異世代交流について一緒に考えてみませんか。	国際文化学科 教授 きむ へうおん 金 恵媛
3	6/28 (土) 13:30 15:00	活きている藍を楽しもう —自然発酵建てによる正藍染の世界	世界に誇る日本の正藍染め（ジャパンプルー）。伝統の灰汁（あく）発酵建ての技法を芸術作品に高めてきた富海在住の飴村秀子氏の思いと次世代「藍と愛の会」育成の動き。藍の力は、健康と環境保全、ファッションにも広がる。	「藍と愛の会」会長 日展参与 あめむら ひでこ 飴村 秀子
4	15:10 16:40	山口の染め織りに学ぶ	かつては世界各地でその土地の気候風土に合わせて行われていた伝統的な染織文化。今では新たな地域資源として注目されています。各地で行われている活動をヒントにこれからの可能性について考えてみたいと思います。	文化創造学科 教授 まつお りょうこ 松尾 量子
5	7/12 (土) 13:30 15:00	大学生を地域に呼ぼう —富海の観光活性化をめざして	大学生がキャンパスを飛び出して地域の日常と出会う。見慣れた風景も若い五感には新鮮な驚きとなる。富海史談会と山口県立大学の出会いが生む、1)富海マップ、2)多言語看板、3)富海讃歌、4)富海饅頭を紹介。	国際文化学科 教授 あんけい ゆうじ 安溪 遊地

【定員】40名（先着順）【受講料無料】※託児あり(ご希望の方は申込時にお知らせください。)

【申込方法】電話、FAX、メールまたはハガキにてテーマ名、住所、氏名、電話番号を下記までお知らせください。

【申込受付】5月1日(木)～6月2日(月) ※必着

【申込先】〒747-0026 防府市緑町1-9-2 防府市教育委員会 教育部 生涯学習課

電話 0835-23-3015 FAX 0835-38-8131 メール manaboya@c-able.ne.jp

【受講通知】講座開始約1週間前までに、ハガキでお知らせいたします。

全講座を受講された方には、「山口県立大学公開講座修了証書」を授与いたします。

講座の内容等に関するお問い合わせは、山口県立大学附属地域共生センター 電話:083-928-3495 まで

主催：山口県立大学 共催：防府市教育委員会 後援：山口県立大学同窓会桜園会

平成 26 年度 山口県立大学国際文化学部公開講座

受講申込書

- 申込受付期間は、5月1日（木）～6月2日（月）です。
- 受講申込書は、コピーも可。なお、防府市教育委員会教育部生涯学習課にも用意しております。

住 所	〒 _____
氏 名	ふりがな
電話番号 (日中連絡がとれる)	
受講予定の回(テーマ)に ○を付けてください。	1. 若者とさぐる防府の魅力—GISの活用による景観資源の発見 (6月14日) 2. 百歳時代を迎えて—高齢者がリードする日韓交流 (6月14日) 3. 活きている藍を楽しもう—自然発酵建てによる正藍染の世界 (6月28日) 4. 山口の染め織りに学ぶ (6月28日) 5. 大学生を地域に呼ぼう—富海の観光活性化をめざして (7月12日)
託児について ※利用希望の場合のみ ご記入をお願いします。	・お子様のお名前(_____) ・年齢(_____)歳